



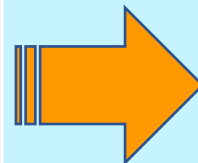
熱中症

● 救急搬送人員数：約**10万人** (平成30年5-9月)

● 死亡者数：**160人**！！

熱中症は猛暑日にテレビなどで注意喚起を呼び掛けていますが患者さんは後を絶ちません。

| 重症度分類 | 症状 | 治療 |
|-------|--------------------------------------|----------------------------------|
| I 度 | めまい、立ちくらみ、生あくび、大量の発汗、筋肉痛、こむら返り | 冷所にて安静 体を冷やす 水分・電解質の補給 |
| II 度 | 頭痛、嘔吐、倦怠感、虚脱感、集中力や判断力の低下 | 医療機関での診察 体温管理、安静 点滴 |
| III 度 | 意識障害、痙攣発作 肝・腎機能障害 血液凝固異常 (DIC) | 入院加療 体温管理 呼吸、循環障害 DIC治療 |



| 目的 | 主な臨床検査 |
|--------------------|------------|
| ・脱水の程度 | 尿検査、末梢血一般 |
| ・横紋筋融解症の判断 | CK、ミオグロビン |
| ・血液凝固異常 ・DICの評価 | 凝固検査 |
| ・臓器障害の有無 | 肝・腎機能障害の検査 |
| ・敗血症の重症度 | プロカルシトニン |
| ・ショック ・低酸素血症の指標 | 血液ガス分析・乳酸 |



熱中症とは？

高温多湿な環境に、身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。
以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

☀️めまいや顔のほてり ☀️筋肉痛や筋肉の痙攣 ☀️体のだるさや吐き気

◆ 予防のために…①涼しい服装 ②日陰を利用 ③日傘・帽子 ④水分・塩分補給

◆ 無理をせず徐々に身体を暑さに慣らしましょう

